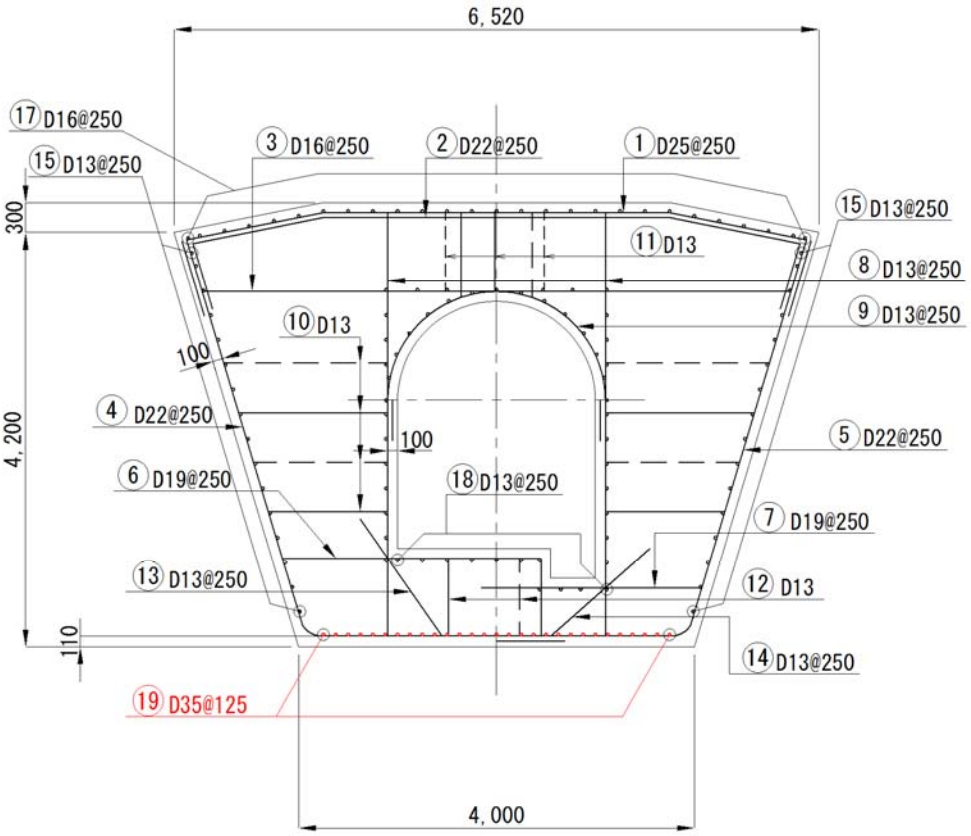
6.2 F-1 断層部監査廊修正設計検討

前節では FEM 解析によって求めた F-1 断層部周辺に配置される監査廊に発生する応力を基に、監査廊縦断方向（配力筋）の必要鉄筋を求めた。



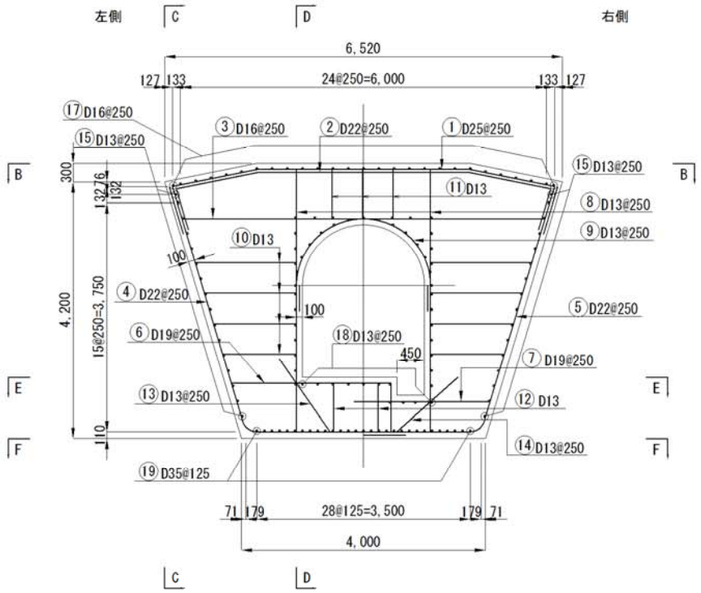
※R-15～R-17 に適用する。

図- 6.2.1　FEM 解析結果に基づく監査廊配筋要領図

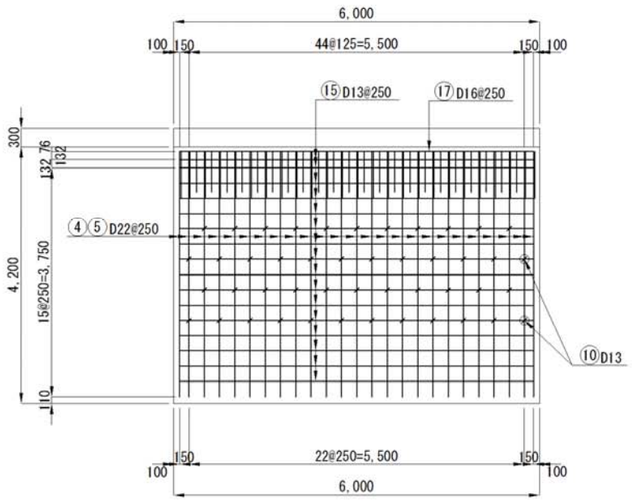
上記計算結果を基に、監査廊配筋図の見直しを行った。次頁以降に修正した配筋図を示す。

監査廊標準配筋図(5/12)　S=1/50
タイプⅡ-2(水平部)

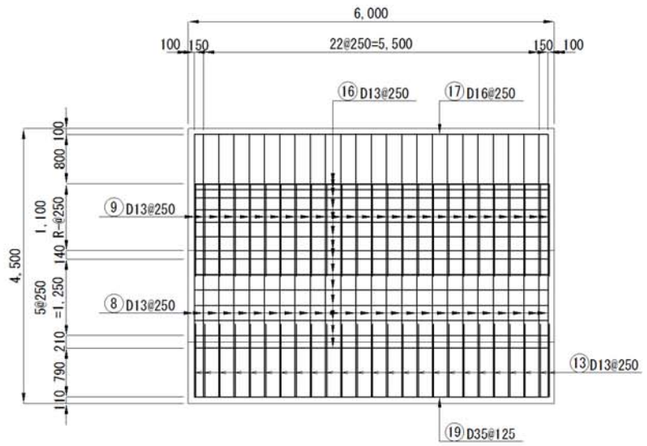
A-A



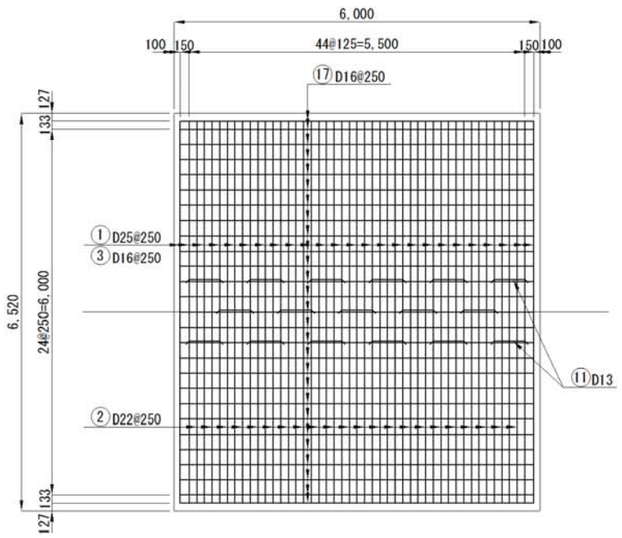
C-C



D-D

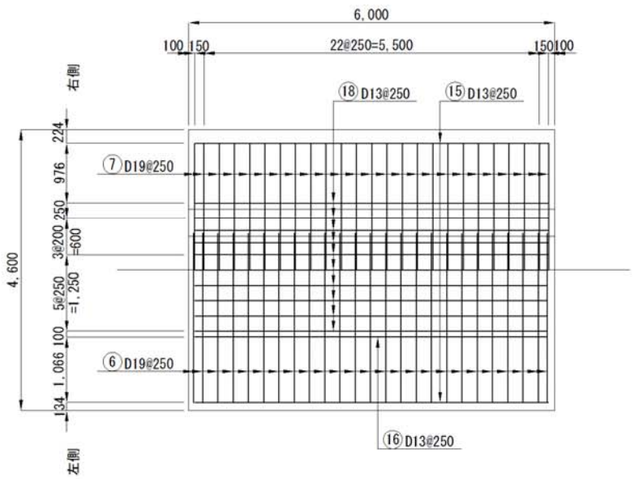


B-B

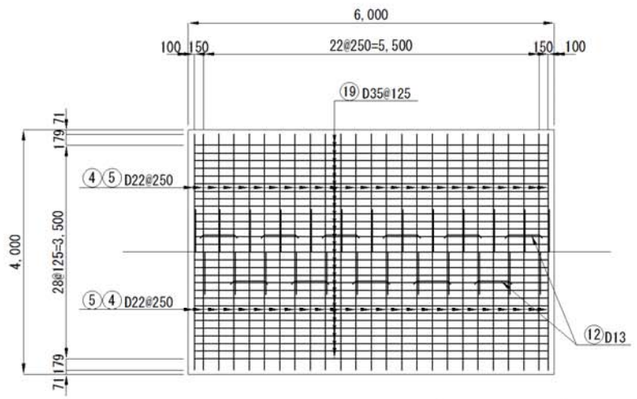


※③は、配置を示す。

E-E



F-F



注意事項
1.標準配筋タイプⅡ-2(水平部)を、以下のブロックに適用する。

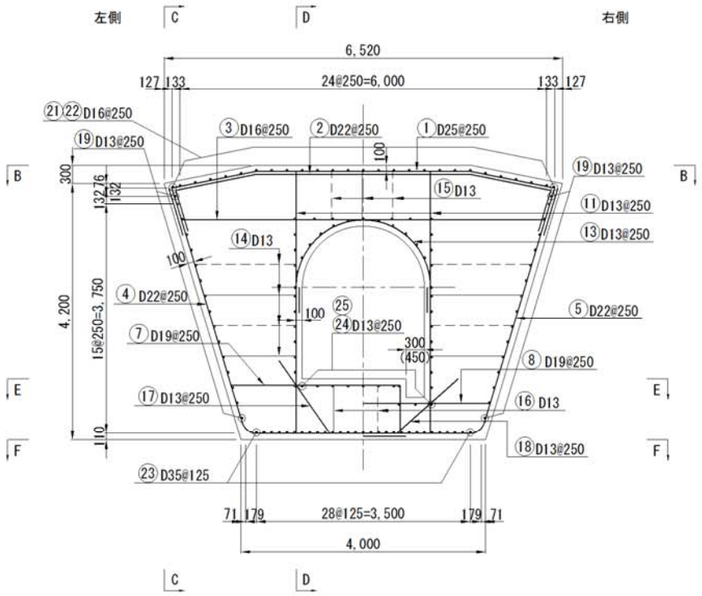
右岸部：R-15,R-16

平成 28 年度	図面番号	- 18/ 78	
事業名			
河川路線名	安 威 川 ダ ム		
工事名	安 威 川 ダ ム 建 設 工 事		
施工地名	茨木市大字生保～大字大門寺 外		
図面名	監査廊 標準配筋図(5/12)	縮尺	S=1:50
大阪府安威川ダム建設事務所			

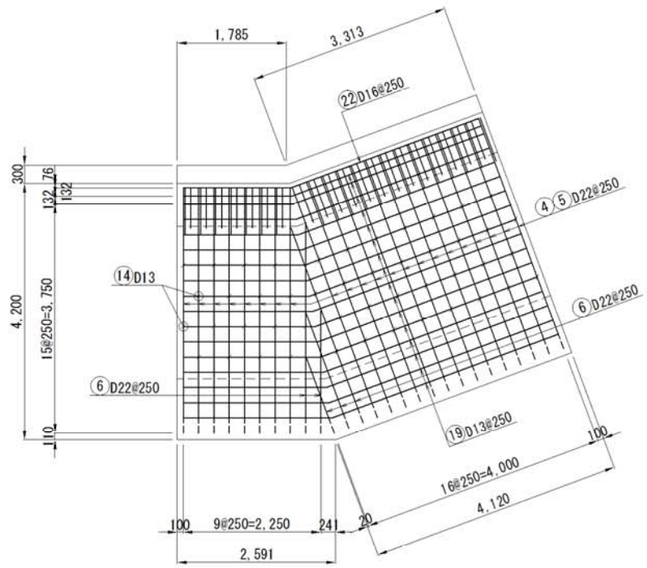
監査廊隅部配筋図(9/15)　S=1/50

R-17（タイプⅡ-2）

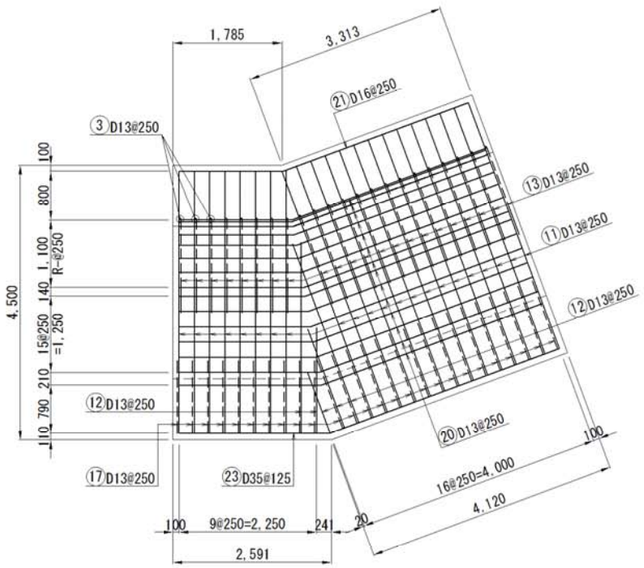
A-A



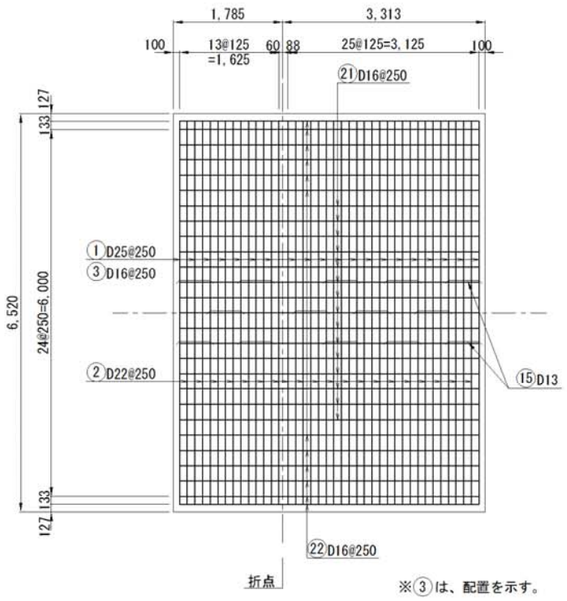
C-C



D-D

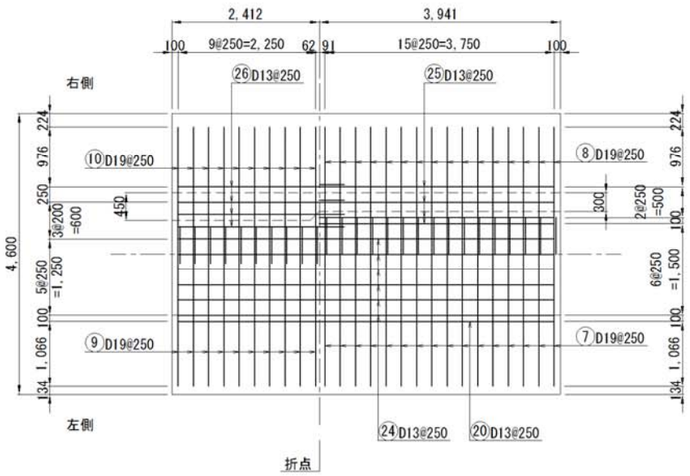


B-B

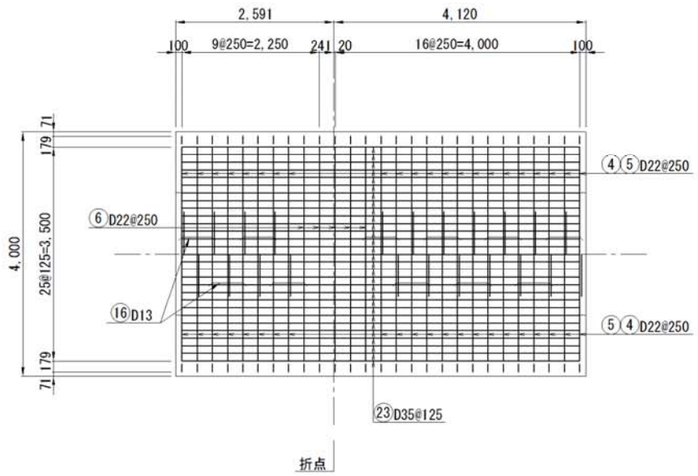


※③は、配置を示す。

E-E



F-F



平成 28 年度	図面番号	- 34/ 78	
事業名			
河川路線名	安 威 川 ダ ム		
工事名	安 威 川 ダ ム 建 設 工 事		
施工地名	茨木市大字生保～大字大門寺 外		
図面名	監査廊 隅部配筋図(9/15)	縮尺	S=1:50
大阪府安威川ダム建設事務所			